

倫理審査委員会 承認記録

回	日時	審議番号	部署	氏名	申請種別	課題名	研究終了日			研究等の概要（背景および目的）	迅速承認	結果
							平成	月	日			
臨時	10月20日	1－1	小児科	一ノ瀬 文男	新規	新生児胆汁うっ滞疾患に対する網羅的遺伝子解析	33	3	31	新生児期から幼児期にかけての遷延性横断の原因には、鑑別疾患が数多く存在し、確定診断が難しい場合がしばしばある。疾患により、黄疸が成人に至るまで遷延し、黄疸とともに肝硬変、肝不全に至る例がある。そのため、予後の予測と、正しい治療のためには正確な診断が必要である。遷延性黄疸、胆汁うっ滞を呈する新生児から乳児とそのご両親に対し、関連が疑われる遺伝子を網羅的に調べ、疾患との関係を明らかにすることを目的とする。予後の予測や治療方針を考える上での参考になるとともに、将来、同様な疾患で苦しむ患者さんに対して診療の助けになると考えられる。	○	条件付承認